



仙台市立木町通小学校



花淵浩司校長先生 松野幸樹PTA会長

令和2年度の木町通小学校教育ビジョンは「培根達支」の精神をもってです。全校児童が、『きまち宣言』に基づいて、毎日頑張っています。「きまち宣言」の「き」は、気持ちのよい笑顔！です。子供たちも、先生方も、保護者・地域の皆さんも笑顔あふれる『名門 木町通小学校』を目指しています。「きまち宣言」の「ま」は、真っ直ぐな心！です。昨日よりも今日、今日よりも明日と一歩一歩着実に歩もうとする心を育み『名門 木町通小学校』を目指しています。「きまち宣言」の「ち」は、力強い身体！です。最後まであきらめず、何事にもチャレンジし続ける心と身体を鍛え『名門 木町通小学校』を目指しています。

開校147年目の木町通小学校をよろしく願います。

校長 花淵 浩司

四季折々の花で彩られる「木町通小学校」

木町通小学校は明治6年に市内4番目の学校として開校しました。同窓生である土井晩翠先生作詞の校歌を元気に歌い継ぎ、4年後の令和5年には開校150周年を迎える歴史ある小学校です。「培根達枝～人としての基礎となる根をしっかりと鍛える事で、いずれその根の力が枝葉にまで達し大きな実りをもたらす～」を校訓とし、校舎前にそびえ立つ樹齢100年を超える2本のイチョウの樹とともに、学校・保護者・地域が力を合わせ、子どもたちの健やかな成長を見守っています。



20年の歴史 「PTA花火まつり」



毎年9月に開催される木町通小学校の秋の風物詩「PTA花火まつり」は、保護者OBである芳賀銃砲火薬店さんのご協力により平成10年から始まりました。地域の方々と教職員・保護者が連携し、花火の打ち上げの他、食品出店やゲームコーナーなど趣向を凝らした催事販売を行い、来場者は1000人を超える地域に根ざした恒例行事となりました。校庭から打ち上げられる大きな花火を、近隣にある東北大学病院の院内学級の子もたちも毎年楽しみにしています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら中止となりましたが、PTAとして子どもたちのために今出来ることとして、安全に楽しめる「校庭で手持ち花火を楽しむ会」を企画し開催しました。

エプロン先生大活躍！！ 「学校支援地域本部」

「エプロン先生！今日は何年生のお手伝いに来たの？」
学校・家庭・地域が連携し、子どもたちが安心してより充実した学校生活を送ることが出来るようサポートすることを目的とし発足した「木の芽ねっと」。サポーターである通称「エプロン先生」の保護者やOB、地域の方々は「子どもたちの満面の笑みに私たちの方がいつも沢山の元気と笑顔をもらっているんですよ。」と、今日も優しく子どもたちの成長を見守ってくださっています。



頑張ったよ！「運動発表会」



新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった運動会に代わり、低・中・高学年別に運動発表会が開催されました。6年生は、中止となった陸上記録会で着用する予定だったお揃いのユニフォームに身を包み、記録会さながらに全力で取り組んでいました。

これまでとは違う学校生活を送る子どもたち。元気に学び楽しんでいる様子を参観できる機会をくださった先生方に、感謝の気持ちでいっぱいです。



花淵校長先生直筆の
培根魂Tシャツ！